

# SAMPE通信 2008.3

先端材料協会 日本支部

Society for Advancement of Material and Process Engineering Japan Chapter

1. SAMPE Journal 2008年5・6月号をお届けします。

(1) 本号は新規材料の特集です。

p.6~13 亜麻繊維 - エポキシ樹脂プリプレグの開発と実用化

p.22~34 宇宙機器に用いる炭素繊維 - PEEK 複合材料の材料評価

p.44~51 液体 O<sub>2</sub>/H<sub>2</sub> 圧力容器補強用 CFRP のマトリックス樹脂選定

p.67~77 大麻繊維 - ポリプロピレン樹脂引抜成形品の開発苦心談

天然繊維については、あわせて Scott Beckwith さんの記事 (p.64) をご参照ください。

(2) 新入会員 轟 章先生(東京工業大学)が入会されました (p.20)。

(3) SAMPE の行事「SAMPE Chapter meeting Calendar Dates and Contacts」

飯塚健治さんが担当されます。92 ページをご参照ください。Website は誤記。

(4) SAMPE '08 Exhibitor's Listing (p.94~111) 日系企業を探してみました。

Izumi International, Inc.

Kaneka Texas Corp.

Miki Sangyo (USA) Inc.

Mitsubishi Chemical FP America

Nippon Graphite Fiber

Olympus

Sumitomo Bakelite North America

Toray Carbon Fibers America, Inc.

UBE America Inc.

2. コンポジット研究委員会 予告

2008年5月30日(金) 13時30分から 京都市烏丸今出川上ル 同志社大学 寒梅館  
においてコンポジット委員会を開催の予定です。まだ、決定していないところもありますが、  
プログラムは次の通りです。奮ってご参加ください。

・ PEEKの複合材料用途について

ビクトレックス・ジャパン様

・ JAXA CFRP主翼構造の開発

カド・コーポレーション 倉谷様

・ 炭素繊維の開繊技術とコンポジットの開発

福井県工業技術センター 川邊様

・ SAMPE ロングビーチ大会報告

未定

・ JEC及びSEIC O報告

SAMPE 飯塚様

## 2.技術情報交換会 平成19年度第4回 報告

去る4月17日午後 羽田空港に隣接したANA機体メンテナンスセンターにおいて旅客機整備への取組みについての講演聴講と見学会を開催しました。約70名が参加し、ANA 齋藤千明副部長のご挨拶、若井武史様から航空機の整備の現状と運行の安全管理についてのビデオ放映とNEDOにおける調査研究について講演していただきました。その後、整備工場を見学し、ボーイング737、767及び777の整備の状況をつぶさに知ることができました。どこの職場でも整理整頓を大切にしますが、ANA整備工場は床がぴかぴかに磨かれたと思うくらい綺麗であり、工具箱も個人別に棚にきちんと並んでいました。ちょっと驚いたのは、整備に携わっている方たちに女性の多いことでした。乗客とのかかわりが多いスチュワーデスやチケットの処理をする事務職に女性の多いのは当たり前だと思いましたが、このたび、颯爽として整備作業を行い、一段落すると輪を作って進捗状況を報告しておられるのを拝見し、航空の安全はこのようにして保たれているかと思った次第です。

見学後の質疑応答では、内装材を軽量化するために新たにCFRPを採用する考えを問うたのに対し、「その考えはありますが、まだ具体化には至っていません」、次に、767や777のCFRP製部品の破損事故について伺ったところ、「777のCFRPが適用されている重要部品の破損はありません。ただ、落雷や鳥との衝突はいたし方ありませんが。」と川越貴士さんのお答えでした。



SAM PE例会委員長 木村 學さんの挨拶



齋藤千明副部長さんから歓迎の挨拶と全日空における航空機整備の概要説明がありました。



若井武史さんから「航空機構造ヘルス・モニタリング研究」について講演していただきました。

講演の後、3班に分れボーイング737、767及び777の整備を見学しました。整備工場は航空機がすっぽりと収納される面積と高さがあり、間口230m×奥行100m×高さ40m余で、柱のない巨大な建物です。



川越貴士さんに整備工場の説明をしていただきました。

### 3. SAMPE入会キャンペーン

今年も新入社員を迎えるシーズンになりました。

複合材料部門に配属された新人の教育と訓練が行われていると拝察します。

その一環として、世界に開かれた窓であるSAMPE - 先端材料技術協会に入会してレベルアップと情報通になっていただくようご指導、ご配慮ください。

---

SAMPEの活動はホームページをご覧ください。

SAMPE本部 <http://www.sampe.com> SAMPE日本 <http://www.sampejapan.gr.jp>

---

担当 松井 E mail: [junichi.matsui@nifty.ne.jp](mailto:junichi.matsui@nifty.ne.jp)